



約13年の功労をねぎらう

平成30年度河川功労者表彰

小野俊逸前町長が、平成30年河川功労者として、6月8日(金)に公益財団法人日本河川協会から表彰されました。

小野前町長は、平成17年から青森県河川砂防協会理事に就任し、平成29年までの長年にわたって、青森県の河川改修事業のため、関係機関に対する要望や予算確保の活動を積極的に行うなど、青森県の河川改修事業促進に貢献したことが認められ、表彰に至りました。

いざというときに備えて

小泊漁港で海難救助訓練

海難事故発生時の迅速な対応、関係機関との連携を強化することを目的に中泊町沿岸訓練実施隊が6月15日(金)小泊漁港で海難救助訓練を実施しました。

漂流者の救出訓練では、こども園こどもりの子どもたちが心配そうに見守る中、海中に転落した乗組員2人を引き上げ、救助しました。無事救助された姿をみて、子どもたちはホッとした顔を見せていました。その後、船舶火災消火訓練では、煙があがる船に向かって放水訓練を行いました。また、漁協職員や婦人部による応急手当訓練、AEDを使用した心肺蘇生法、救命胴衣着用推進宣言を行い、安全操業への意識向上を図りました。



ヤマメや河川を学ぶ

滝ノ沢ふるさと砂防愛ランドでヤマメ放流

子どもたちに砂防ダムの役割やヤマメの生態を理解してもらおうと子供達と夢をみる会(代表・白川勝則)が毎年行っているヤマメ放流会が6月17日(金)、滝ノ沢ふるさと砂防愛ランドで開催されました。

この日は、中里小学校の3年生が参加し、バケツに入ったヤマメの稚魚を丁寧に放流しました。合わせて5,000匹のヤマメが放流され、流れに逆らい元気よく泳ぐ姿に児童たちからは「がんばれー」と声援が送られていました。



日頃の感謝の気持ちを込めて

「ピュア」オープン5周年感謝祭

町農産物加工販売施設「ピュア」がオープン5周年を迎え、6月23日(土)、24日(日)の2日間、感謝祭を開催しました。

今年も、町内のこども園の園児らによるダンスなどで始まりました。大勢の保護者らが見守る中、元気に堂々と踊る姿に会場からは大きな拍手が送られました。

地元産の野菜をメインに扱う「ピュア」では、売り上げが年々増加し、平成29年度は目標販売額1億7千万円を達成しました。今後も地元農業者の所得向上に大いに期待が寄せられています。





おおきなーれ、おいしくなーれ

中里子ども園がばろかだる会とサツマイモの苗植え

町の若手農業者でつくる「ばろかだる会」(代表 秋元正和)と中里子ども園の園児らが6月7日(木)、同園の畑で一緒にサツマイモの苗植え体験を行いました。園児たちは会員らに植え方を教えてもらいながら、優しい手つきで苗に土をかぶせ「大きくなーれ、おいしくなーれ」と願いを込めました。今回植えた品種は、すずぼっくり、きんとき、たねがしまむらさきの3種類です。苗植えを体験した園児たちは「ふかし芋にして二つに折って食べたい」と収穫の秋を待ち遠しそうに話していました。

集落支援員地域懇談会開催

折戸地区・下前上地区

集落支援員と住民との地域懇談会が、6月10日(日)に折戸地区・下前上地区で開かれ、集落支援員による臨戸訪問調査の結果をもとに、地域の魅力や課題について話し合いました。

折戸地区では、災害時における避難路など、防災対応や防災組織についても話し合いました。



図書館からのお知らせ

問 図書館 ☎ (69)1111



～中泊町にお住いの赤ちゃんに、スタートパックをプレゼント～

- ☆対象者…4ヶ月健診時に中泊町に住所を有する乳児
 - ・ご都合により4ヶ月健診を受診しない人は、中泊町図書館までお問い合わせください。
- ☆内容…絵本を開く瞬間の楽しさ、ワクワク感、ドキドキ感をその場で体験出来るようにしています。来館した親子さんには、スタートパックをプレゼントします。図書館で絵本の読み聞かせをしますので、お子様とご一緒にどうぞ
- ☆受取期間…4ヶ月健診の後、1歳の誕生日までに母子健康手帳を持参のうえお越しく下さい。
- ☆受取場所…中泊町図書館
 - 開館時間…午前9時～午後4時45分
 - 休館日…毎週月曜日・祝日・第4木曜日